

狭山市家庭系生ごみリサイクル事業

ごみを焼却処分すれば、地球環境に影響を与える二酸化炭素等の温室効果ガスや焼却灰が発生します。“生ごみ”を分別して排出すれば、もやすごみの減量と堆肥としてリサイクルすることができます。

また、密閉されたバケツで生ごみを集積所に出すため、カラス被害や臭いの問題が減少するメリットもあります。



家庭系生ごみリサイクル事業の参加方法

①生ごみ専用バケツの購入

- ・狭山市リサイクルプラザ(奥富)
- ・マサキヤ(柏原)
- ・福祉の店「アミー」(狭山市役所1階)
- ・イオンスタイル狭山(奥富)
- ・イオンスタイル武蔵狭山(入間川)
- ・イオンスタイル入曽駅前(入曽)

②補助金の申請

狭山市資源循環推進課宛に補助金の申請書を提出すると、購入額の3/5(上限4,000円)が戻ってきます。

③家庭で発生した生ごみをバケツに入れる

④週に1回指定の回収日に集積所に出す

野菜の切れ端や食べ残しなどの生ごみを専用バケツに入れます。



専用バケツを買って、家庭で出た生ごみをいれて、週1回の決められた日に集積所に出します。

家庭での食事や学校給食でおいしく食べきましょう。



収集・運搬



堆肥化工場

生ごみは狭山市内の工場に運ばれて、処理機に投入されます。



毎日20台以上の処理機が動いています。



約24時間かけて、処理機で高速発酵させます。



一次生成物

この一次生成物は、土と混ぜて堆肥として利用されています。



堆肥・肥料を利用して、おいしい野菜に育ちます。



農家などの生産者

肥料・飼料メーカー

肥料の原料として肥料メーカーへ運ばれ、成分調整(二次処理)などを行い、全国へ流通しています。